

北朝鮮の食糧危機と向き合う

北朝鮮民衆が飢餓に苦しむ現実に対して、植民地支配の責任を負う日本から、また同胞である韓国から、キリスト者としてどのように向き合ってきたのか。現在、世界的な経済危機に直面する中で北朝鮮の食糧危機はどのような局面を迎えつつあるのか。これまでの資料、最新の情報を踏まえながら、『北朝鮮の食糧危機とキリスト教』（富坂キリスト教センター編、2008年5月、新幹社刊）の執筆者、国内外の関係者とともに真摯に論じ合いたいと思います。

● プログラム

発題① 北朝鮮食糧危機の現状

鈴木正三（富坂キリスト教センター前総主事）

発題② 韓国キリスト教会の取り組みについて

クオン・オソン（韓国キリスト教協議会総幹事）

発題③ 日本はどうすべきか

重村智計（早稲田大学国際教養学部教授）

全体討論

※ 発題②は日本語への通訳あり

北朝鮮の 食糧危機と キリスト教

富坂キリスト教センター 編



日 時 2009年3月19日（木）午後6時30分～9時

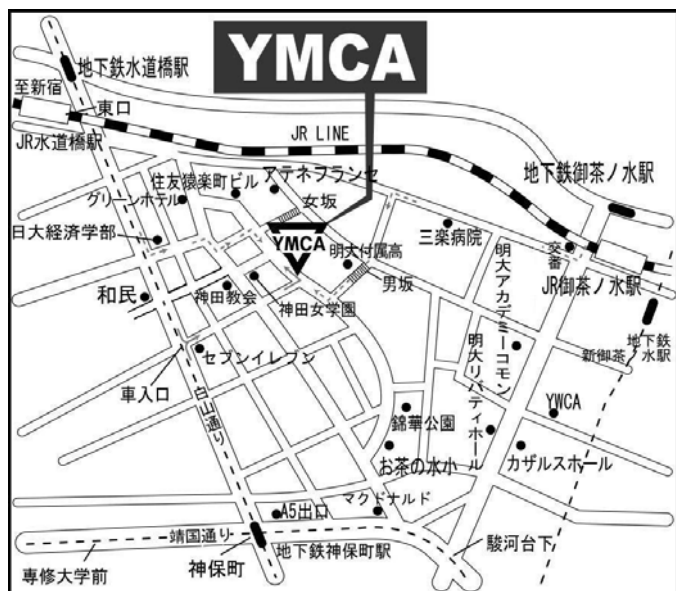
場 所 在日本韓国 YMCA 9階 2・8 記念国際ホール

東京都千代田区猿楽町 2-5-5 (JR 水道橋駅徒歩 5 分、地下鉄神保町駅徒歩 7 分)

参加費 500 円

TEL 03-3233-0611

※『北朝鮮の食糧危機とキリスト教』をはじめとする富坂キリスト教センターの出版物を当日会場で展示、販売いたします。



主 催

富坂キリスト教センター

東京都文京区小石川 2-9-4

TEL 03-3814-2018 FAX 03-3817-7255

<http://www.tomisaka.jp/>

在日本韓国 YMCA

東京都千代田区猿楽町 2-5-5

TEL 03-3233-0611 FAX 03-3233-0633

<http://www.ymcajapan.org/ayc/jp/>

後 援

新幹社

東京都文京区水道橋 2-1-12

TEL 03-5689-4070